

もりや仙一郎便り

県政報告
Vol.91



茨城県トラック協会で話を聞く

県トラック協会「危機管理」の拠点検討

先日、茨城県水戸市の茨城県トラック協会に防炎拠点施設の視察に伺いました。天童市にも、天童インター産業団地内に山形県トラック協会があります。この協会は産業団地整備に合わせて設置されました。天童インターチェンジ沿いなので機動的には適している施設であります。今回



防災用の備蓄テント

県内物資集積は11カ所

山形県内には、支援物資集積配分拠点施設は全部で11カ所あります。ただ、すべての拠点を施設でフォークリフトが使用せず、支援物資を手積みで行っている状況です。

有事の際は、トラックに物資の搬入をする

茨城県の協会会長が

「出発に1時間遅れれば避難所到着が4時間遅れる」と指摘されました。この言葉は強く印象に残っております。山形県トラック協会敷地内には、当初からその施設の建設予定地として確保しております。防災拠点に適した施設を誘致したいと思っております。

新型肺炎
コロナウイルス

国内感染拡大が深刻

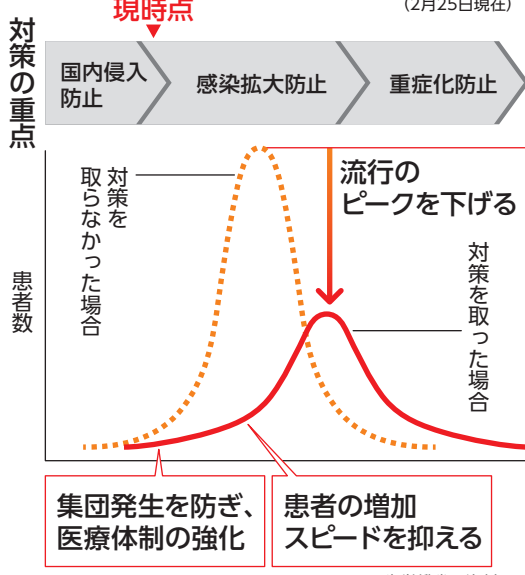
山形県 対策本部を設置し対応

昨年末に、中国武漢市において検出された新型コロナウイルスの感染が、世界中で増え続けており、日本に

おいても全国で感染が広がっております。横濱港に停泊しているクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の乗員・乗客3400

いまこそ瀬戸際

新型コロナウイルス対策のイメージ (2月25日現在)



感染の疑いは「村山保健所」へ相談

人の中からの感染が、際目立ち、拡大に歯止めが効かなかった点が重要視されており、一方、首都圏ではタクシー、ホテル、飲食業などの接客業については細心の注意を払っている状況であります。

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催も近づいている中、最大の難関を乗り越えなければいけない状態となりました。

また、厚生省方針に基づき、このように、いつも感染者が中国で7万5千人超となっており、続いて日本の800人超、このうちクルーズ

山形県内においても「山形県新型コロナウイルス対策本部」を設置しています。

山形県内においても「山形県新型コロナウイルス対策本部」を設置しています。

山形県内の温泉旅館、ホテルの外国人旅行者キャンセルは2月中旬時点で約1400の感染者が多いことにより、外国人旅行者が600人超となっております。

山形県内では、船舶の感染者が600人超となっております。

山形県内では、船舶の感染者が600人超となっております。

県内観光に打撃 宿泊キャンセル発生

山形県内の温泉旅館、ホテルの外国人旅行者キャンセルは2月中旬時点で約1400の感染者が多いことにより、外国人旅行者が600人超となっております。

山形県内では、船舶の感染者が600人超となっております。

山形県内では、船舶の感染者が600人超となっております。

「もしも」を想定した危機管理

これまで新型コロナウイルスの早期終息のため、国内外で様々な対策が講じられております。

国内で毎日感染者が出ている中、危機管理上、山形県で発生した場合を想定しなければなりません。

危機管理の徹底は、いかなるときも先手があるべきです。今後も、県議会運営委員会では、感染者の情報について「もしも」の想定に対しての対策を訴えてまいります。

コロナウイルスへの感染が心配な場合は、村山保健所(023-627-1100)にお問い合わせください。

もりや仙一郎事務所

ご意見を募集しております。FAX・メール・ブログでこうして欲しい! ココが問題! 改善して欲しい...など 頂けると幸いです。

☎023-651-5539 FAX023-651-5549

〒994-0013 天童市老野森 3丁目 4-17

もりや仙一郎 検索

ホームページ <http://www.10016.jp/>

facebook 友達登録をお願い致します。 QRコードでアクセス